

近畿中部防衛局広報誌 経ヶ岬通信所だより

KCS Newsletter

Newsletter from Kyogamisaki Communications Site



防衛省
MINISTRY OF
DEFENSE



近畿中部防衛局管内図
青色部分（東海支局管内）
2府7県の防衛に関する情報誌

2025
No.16

袖志の棚田（京丹後市丹後町）写真提供：京丹後市観光公社



きんちゅうくん

近畿中部防衛局について

地域社会との架け橋に

近畿中部防衛局は、自衛隊及び在日米軍が使用する防衛施設の整備・管理、安定的な使用の確保、防衛施設周辺住民の生活福祉向上、地域住民と在日米軍との交流行事の実施など、幅広い業務を行っています。

周辺地域の皆様と自衛隊及び在日米軍との架け橋として、防衛行政への一層のご理解とご協力を得られるよう全力で取り組んでまいります。



防衛省と地域社会との
協力を象徴するエンブレム



地域との交流を行っています

日米交流ビーチバレーボール大会の開催

令和6年12月14日（土）、京丹後市弥栄総合運動公園社会体育館において、「日米交流ビーチボールバレー大会」を開催し、14チーム約90名の方々にご参加いただきました。

今大会は令和元年度、令和5年度に引き続き、3度目の開催となりました。

各チームに1～2名ずつ米陸軍経ヶ岬通信所関係者が入り、日米合同チームによる予選（4チームごとのリーグ戦）、及び本選（トーナメント戦）を行い、それぞれのチームが一丸となって優勝を目指し、汗を流しました。特に決勝戦及び3位決定戦は白熱した試合が繰り広げられ、大いに盛り上がりました。

今回は昼食交流の機会を設けており、軽食をチームメンバーたちと食べながら、午前の試合を経て、互いの健闘を称えあったり、午後の本戦にむけた意気込みを語ったりと自由に交流を深めていました。

また、お昼の空いた時間には小さなお子さまも参加できるミニゲーム「ボッチャ」が行われました。出場者やその家族の方々などが参加して笑顔でプレーされる姿が印象的でした。

今回、ご出場の方々からは、「とても楽しく参加することができた」「良い経験になった」などの感想をいただき、盛況のうちに終了することができました。



（主催）近畿中部防衛局 池田 真人 局長の挨拶



米陸軍経ヶ岬通信所 トーマス・シャノン司令の挨拶



近畿 京丹後市 中山 泰 市長の挨拶



大会に参加した局職員チームとシャノン司令

主催：防衛省近畿中部防衛局
在日米陸軍経ヶ岬通信所
後援：京丹後市
京丹後市国際交流協会
協力：航空自衛隊経ヶ岬分屯基地
京丹後市スポーツ推進委員会

※大会当日撮影した写真をHP等に掲載する場合がございます。あらかじめご了承ください。

＼昨年の様子／

1チームあたり登録メンバーは最大6名とします。
本大会は、「日米交流」を目的として開催するものであり、各チームに1名以上米国人が参加いたします。
*参加者には軽食をご用意して、ランチ会の予定もございます。

**日米交流
ビーチボール
バレー大会**

開催日:2024.12.14  
開始時間10:00 終了時間14:10(開会式9:30~)
会場:京丹後市弥栄総合運動公園社会体育館 参加費:無料

■申し込みは下記のQRコードからメールで
お申し込みください。ご不明な点は、お気軽に
お問い合わせください。

■応募期限
2024年12月11日(水)締め切り

■定員:先着16チーム
※1チーム4～6名で申し込んでください

【お問い合わせ先】
防衛省 近畿中部防衛局
企画部 地方調整課 地方協力確保室
〒540-0008 大阪市中央区大手前4-1-67
大阪合同庁舎第2号館
TEL: 06 (6945) 4956
メールアドレス: jpm-ta-karyu-ko@ext.kdnchu.rdb.mod.go.jp





大会参加者一同（表彰式終了後）



熱戦の様①



熱戦の様②



熱戦の様③



昼食交流の様



優勝チームの表彰式



ミニゲーム『ボッチャ』

日米交流ビーチバレーボール大会





ハロウィンイベントの開催

京丹後市国際交流協会と米陸軍経ヶ岬通信所第14ミサイル防衛中隊は令和6年10月26日（土）、京丹後市峰山町の旧丹波小学校にてハロウィンイベントを開催しました。

約120名の子どもたち、保護者の皆さま、経ヶ岬通信所の関係者、京丹後市、航空自衛隊第35警戒隊、近畿中部防衛局や地域からのボランティアスタッフを含む200名以上がイベントに参加しました。

テーマは、「トランク・オア・トリート！」。

自動車をハロウィン仕様に飾り付けて、そこで「トリック・オア・トリート」を行うものです。子どもたちは思い思いの衣装に身を包みながら、「ゾンビ・ブラスター」「魚釣り」「チック・タック・トー」といったステーションを楽しみました。

また、今回は新たな試みとして日本・アメリカのヒット曲に合わせて全員で「ゾンビ・ダンス」を踊りました。



「みんなで一緒に会話をしたり体を動かしたりして、楽しむことができました。」と話すのは今回のイベントの企画を担当したヴェガフリア准尉です。「子どもたちの笑顔を見ることが何より嬉しい幸せです。本当に素晴らしい時間を過ごすことができ感謝します。」と語りました。

イベントを共催した京丹後市国際交流協会の麻田事務局長は次のように話しました。「皆さんの協力の下、10回目のハロウィンを開催することができました。また来年も楽しいハロウィンを企画したいと思います。」

参加者は日米のヒット曲が流れる中、恥ずかしそうに体を動かしたり音楽に合わせて見事なダンスを披露するなど、盛り上がる中フィナーレを迎えました。



近畿中部防衛局のブース





地元の方々との交流の一部について、写真で紹介します。

京丹後市防災訓練



8月27日 京丹後市防災訓練 (京丹後市丹後町)

日本文化交流



11月16日「お香つくりと抹茶体験」(京丹後市久美浜町)

Beachclean



9月15日 八丁浜 (京丹後市網野町)



11月3日 袖志岩田海岸 (京丹後市丹後町)



11月17日 蒲井浜 (京丹後市久美浜町)

秋祭り



10月13日 間人地区秋祭り (京丹後市丹後町)



10月13日 久美浜秋祭り (京丹後市久美浜町)



10月13日 島津地区秋祭り (京丹後市網野町)

Christmas Event



12月23日 口大野放課後児童クラブ (京丹後市大宮町)



12月11日 峰山放課後児童クラブ (京丹後市峰山町)



12月11日 宇川わくわく教室 (京丹後市丹後町)



12月20日 網野北放課後児童クラブ (京丹後市網野町)



12月18日 弥栄放課後児童クラブ (京丹後市弥栄町)





トーマス・シャノン大尉よりご挨拶

米陸軍経ヶ岬通信所の第14ミサイル防衛中隊からご挨拶申し上げます。
私は第14ミサイル防衛中隊の新中隊長、トーマス・シャノン大尉です。
日本に赴任する前は、クウェートとバーレーンに駐在した経験があります。
第11代目の中隊長としてここ日本で、第14ミサイル防衛中隊の指揮を執ることは非常に光栄なことです。クワント少佐と第14ミサイル防衛中隊チームが、地域の皆さまや日本のパートナーと築いてきた関係を継続させ、さらに発展させていきたいと思います。
第14ミサイル防衛中隊の新中隊長として、日本の防衛という任務と京丹後の皆さまとの関係構築に全力を尽くしてまいります。



※地元の皆さまへのご挨拶のため、当局広報誌「近畿中部」2024秋号（通算第91号）から再掲載しています。



小型無人機等飛行禁止法について（お知らせ）

対象防衛関係施設周辺地域の飛行禁止

重要施設の周辺地域の上空における小型無人機等の飛行の禁止に関する法律（平成28年法律第9号）第10条第1項の規定により、防衛大臣が指定する対象防衛関係施設の敷地又は区域及びその周囲おおむね300メートルの地域の上空においては小型無人機等の飛行が禁止されています。



ただし、以下の表に掲げる場所においては、それぞれ以下に掲げる飛行を行うことが可能です。

場所	可能な飛行
対象防衛関係施設の敷地又は区域の上空	・対象防衛関係施設の管理者の同意を得た者が行う小型無人機等の飛行
対象防衛関係施設の敷地又は区域の周囲おおむね300メートルの地域の上空	・対象防衛関係施設の管理者の同意を得た者が行う小型無人機等の飛行 ・土地の所有者若しくは占有者（正当な権利を有する者に限る。）又はその同意を得た者が行う小型無人機等の飛行 ・国又は地方公共団体の業務を実施するために行う小型無人機等の飛行

小型無人機等飛行禁止法に基づく対象防衛施設として航空自衛隊経ヶ岬分屯基地及び米陸軍経ヶ岬通信所が指定されています。小型無人機等の飛行を行おうとする場合には所定の手続が必要となります。



【問い合わせ先】

- ・米軍施設の場合
近畿中部防衛局
06-6945-4956
- ・自衛隊施設の場合
航空自衛隊経ヶ岬分屯基地
0772-76-0631

※対象施設が重複部分（左図参照）については、両方の対象防衛施設に、通報等の手続が必要となります。



その他対象防衛施設及び手続の詳細は、防衛省ホームページを参照ください。防衛省ホームページはこちらから





引き続き地域の交通安全に取り組んでいます

第26回交通安全講習会（令和6年12月4日）

近畿中部防衛局は、令和6年12月4日（水）、京丹後警察署及び網野自動車教習所にご協力いただき、米軍経ヶ岬通信所に勤務する米軍関係者を対象とした交通安全講習会を開催しました。

今回の講習会では、特に京丹後地域の道路事情等に即した運転技量を取得できるように、実際に公道上のコースを設定して実車講習を行いました。また、日本の交通ルール及び冬期の運転において注意する事項を学ぶ座学講義、人工降雪機を使用して再現した積雪路の走行並びにカラーコーンを用いて車両感覚を養うための実車講習を実施しました。



交通安全講習会に出席した
シャノン司令と池田局長



座学講義の様子



車両感覚・ハンドル操作を養う
パイロンスラローム（前進・後進）



路上講習（踏切一旦停止）



積雪路面における坂道発進



パイロンスラローム（前進・後進）タイムトライアル優秀者



近畿中部防衛局からのお知らせ

■米軍関係者との交通事故で被害を受けられた方へ

近畿中部防衛局は、日米地位協定に基づき、米軍関係者（軍人・軍属等）の行為（交通事故や器物破損など）により被害を受けられた方々への損害賠償業務※を行っております。

米軍関係者との交通事故で被害を受けられた場合、必ず最寄りの警察署に届けていただくとともに、次の連絡先のいずれかにお知らせください。

当局は、「交通安全対策推進チーム」を結成し、被害者の方からのお知らせがあれば、米側との間に立って調整をするなど、できる限りのお手伝いを行っています。

お困りのことがありましたら、どのようなことでも結構ですのでご相談ください。

※日米地位協定第18条第5項及び第6項に基づく損害賠償業務

【連絡先：交通安全対策推進チーム】

- 近畿中部防衛局 企画部業務課（平日 8:30-17:15）
06-6945-4964 / 06-6945-5381（夜間及び休日：当直室）
- 近畿中部防衛局京丹後現地連絡所（平日 8:30-17:15）
0772-76-9070





地域住民の方々の安全・安心の確保に取り組んでいます

第40回安全・安心対策連絡会を開催

近畿中部防衛局は昨年11月25日（月）、第40回となる米軍経ヶ岬通信所の設置に係る安全・安心対策連絡会を京丹後市役所（丹後庁舎）において開催し、交通事故の状況や、日米交流等について、京都府や京丹後市、地域住民代表の方々に説明を行いました。

また、米陸軍経ヶ岬通信所のシャノン司令は、挨拶の中で「交通安全について、交通法規違反を真摯に受け止めている。私たちは近々冬季交通安全講習会に参加する。今後も定期運転講習会に参加していく。また、経ヶ岬通信所の兵士及び請負会社職員は毎週安全指導を受けており、交通安全の重要性を指導している。」と述べました。

※本連絡会の配布資料については、当局ホームページに掲載しております。



第40回安全・安心対策連絡会の開催



米陸軍経ヶ岬通信所司令からの挨拶



近畿中部防衛局からの説明



京丹後副市長からのご意見



表紙「袖志の棚田（京丹後市丹後町袖志）」

険しい山々と海にはさまれた土地を利用して田んぼが作られています。扇状地を開けた約4百枚の棚田からは日本海を望むことができます。棚田と海、集落が調和した美しい景観は段丘が形成された長い歴史と人の営みが作り出したものであり、「日本の棚田百選」にも選ばれています。

（京丹後市観光公社 HP より）

■ ご意見・ご感想等はこちらまで

〒540-0008 大阪市中央区大手前4丁目1-67 近畿中部防衛局 広報編集委員会（報道官気付）
TEL：06-6945-4953 e-mail：goiken-kc@ext.kinchu.rdb.mod.go.jp



近畿中部防衛局からの発信



ホームページ



公式 X
(旧 Twitter)



広報誌
バックナンバー



米陸軍経ヶ岬通信所からの発信



フェイスブック



インスタグラム

KINKI CHUBU

2025 年 通算 093 号
令和 7 年 2 月発行
近畿中部防衛局
広報編集委員会

リサイクル適性 **A**

この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。

